

## 令和4年度 自己評価報告書

多摩川の学び舎  
世田谷区立二子玉川小学校  
校長 今福 眞和

## 【アンケート調査実施概要】

対象：保護者、児童、地域

実施：令和4年11月2日～11月13日

配布数：656件（全学年児童保護者） 194件（出席5・6年児童） 31件（地域）

回答数：306件（全学年児童保護者） 194件（出席5・6年児童） 19件（地域）

回答率：46%（全学年児童保護者） 100%（出席5・6年児童） 61%（地域）

## 1 学習指導について

## 児童

設問		肯定的評価	
		昨年度	今年度
1	先生は、課題（めあて）について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。	94.3	88.6
2	先生は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	81.6	83.0
3	授業では、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。	95.3	92.7
4	先生は、映像やタブレットを工夫し、分かりやすい授業をしている。	92.0	85.6

## 保護者

1	本校は、子どもが考えることや、課題を解決することを大切にした授業を行っている。	64.7	74.5
2	本校は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	54.9	61.2
3	本校は、子どもが考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。	70.4	75.5
4	本校は、映像やタブレットを工夫し、分かりやすい授業をしている。	72.8	67.3

児童は高い評価であるが、児童と比較すると保護者の肯定的評価は60～70%台である。「分からない」という評価は昨年度より減少したが、依然20%近くある。制限をしつつも学校公開等、保護者に授業を見ていただく機会を少しずつ設定しているが、保護者に十分理解していただけていないことが分かる。学校公開だけでなく、保護者会、ホームページ、学校だより等保護者に授業の様子を活用し、周知方法の工夫を重ねていく必要がある。

## 2 生活指導について

### 児童

1	私は、学校のきまりを守って、行動している。	85.8	85.1
2	学校のきまりを守らない児童に先生は注意している。	86.8	87.6
3	先生に注意されたことは、理解できる。	92.9	88.2

### 保護者

1	本校は、学校での過ごし方やルールについて子どもに考えさせる指導をしている。	72.0	74.2
2	本校は、教員が指導した学校での過ごし方やルールについて子どもが理解している。	81.6	78.4

### 地域

1	通学している子どもたちは、交通ルールなどを守っている。	100	89.4
---	-----------------------------	-----	------

児童、保護者、地域、共に高評価である。保護者の「あまり思わない」「思わない」という否定的な評価、「分からない」という評価がそれぞれ約 12%ずつとなっている。昨年度より、生活指導だよりを発行し、学校の子どもの様子や教員がどのような生活指導を行っているかを積極的に発信しているが、引き続き、学校と保護者、地域と共に子どもを育てるという意識を高めたい。

## 3 学校行事(運動会・学芸会・宿泊行事など)について

### 児童

1	学校行事は楽しい。	92.5	84.1
2	学校行事は達成感がある。	88.2	77.8
3	先生は、児童の意欲を大切にしている。	82.0	79.9

### 保護者

1	学校行事は、子どもにとって楽しい。	93.1	91.9
2	学校行事は、子どもにとって達成感がある。	91.5	91.8
3	本校は、子どもの意欲を大切にしている。	80.6	79.1

### 地域

1	学校行事の内容は充実している。	78.9	74.8
2	事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。	84.2	84.2

児童、保護者、地域、共に高評価である。しかし、児童の肯定的評価が昨年度と比較すると下がっている。引き続き、子どもの意欲や達成感を大切にした行事への取組を意識していきたい。

#### 4 キャリア教育について

##### 児童

1	自分の生き方や将来のことについて、考える授業がある。	77.4	71.7
2	目標をもち、その実現に向けて努力している。	76.9	74.7
3	区立中学校に関する情報が提供されている。	41.7	60.8

##### 保護者

1	本校の教員は、子どもに目標をもたせ、その実現のために支援している。	60.1	57.2
2	本校は、子どもの生き方や将来のことについて考える授業をしている。	48.5	39.2

今年度も保護者の評価は「わからない」が22.2%～31.7%と高い。キャリア教育の視点への意識を高めた教育活動の実施に向けて、引き続き教員の指導力を高めていかなければならない。同時に、保護者、地域への分かりやすい説明も必要である。一方で、コロナ禍で行えなかった学び舎中学校との交流を少しずつ実施できたことが、児童の肯定的評価に表れている。キャリア教育の視点での学び舎中学校との交流をさらに充実させていく。

#### 5 教職員について

##### 児童

1	先生たちは、ていねいに指導してくれる。	91.5	89.2
2	先生たちに相談できる。	77.3	73.7

##### 保護者

1	本校は、丁寧に指導している。	81.6	80.1
2	本校は、子どものことを相談しやすい。	77.6	76.5

教員の指導については、昨年度に引き続き、児童、保護者ともに高評価である。しかし、相談のしやすさについては、今年度も肯定的評価の割合が児童、保護者共に70%台である。信頼関係を高める努力を続けていくとともに、児童や保護者が相談しやすい体制を考える。

## 6 学校全般について

### 児童

1	学校生活は楽しい。	88.2	87.7
2	学校が好き。	81.5	77.4
3	私は、家庭で宿題やeラーニングでの学習をしている。	71.4	69.6
4	私は、塾で学習している	69.0	70.6
5	学び舎の中学に行ったり中学生が来たりする機会がある。	25.7	62.6

### 保護者

1	本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。	88.4	88.9
2	子どもは、家庭で自主的に学習をしている。	65.5	62.8
3	本校は、近隣の（幼）・小・中学校で構成する「学び舎」による幼稚園・小学校・中学校の連携や交流活動が行われている。	43.3	41.2
4	本校の教育活動に満足している。	73.9	76.8
5	子どもは、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。	71.1	71.6

学校生活の楽しさについては、児童、保護者ともに高評価である。学び舎に関連する項目についても、今年度から活動を再開した結果が児童の評価に表れている。しかし、保護者の評価にはまだ届いていないため、今後も年間を通して具体的な場を設定し、改善を図っていかねばならない。また、健康、体力向上の取り組みについても、引き続き取組方の工夫や改善が必要である。本校の教育活動への満足度が依然70%台であることを心にとめ、教育活動のさらなる工夫と改善に努めていく。

## 7 学校からの情報提供について

### 保護者

1	本校は、様々な便りなどで、保護者に情報を提供している。	90.2	85.3
2	「学び舎」の区立（幼稚園）中学校について情報が提供されている。	48.1	46.8
3	本校は、学校公開や保護者会などで、児童の様子が分かる。	53.9	81.4
4	本校は、ホームページやメールなどで、保護者に情報を提供している。	84.5	78.1

### 地域

1	学校からのお知らせ（学校だより）などにより、学校の様子が分かる。	94.8	94.7
2	「学び舎」の活動について、情報が提供されている。	68.4	68.4
3	学校公開や道徳授業地区公開講座などで学校の様子が分かる。	73.7	68.4
4	学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されている。	89.5	89.5

今年度は制限下ではあるが、保護者への学校公開を再開したことから、「児童の様子が分かる」という保護者の肯定的評価が昨年度と比較すると高くなった。しかし、地域の方への公開はまだ行っていないため、地域の肯定的評価は依然60%台である。また、昨年度に比べてホームページの更新が少なかったことが結果に表れている。ホームページ充実のための体制を整えていく。また、「学び舎」に関する情報が保護者や地域に十分に届いていない。学校だよりやホームページを活用し、情報発信を工夫していく必要がある。

## 8 学校運営について

### 保護者

1	本校は、保護者に学校の重点目標を伝えている。	78.1	71.3
2	校長をはじめ教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。	81.7	84.3

### 地域

1	学校の重点目標が明確である。	94.7	94.7
2	地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。	89.4	89.4

「学校の重点目標を伝えている」という保護者の肯定的評価が 71.3%、否定的評価が 20.3%である。学校経営方針や重点目標について、保護者会や学校だよりを活用して、保護者や地域にさらに分かりやすく積極的に情報発信をしていく必要がある。

## 9 学校と家庭の連携について

### 保護者

1	私は、学校公開にすすんで参加している。	70.7	90.5
2	私は、学校行事、PTAや地域主催の行事などにすすんで協力している。	63.2	67.3
3	私は、今年度の学校重点目標を理解している。	48.8	46.8

学校公開を再開し、学校公開に保護者が積極的に参加していることが分かる。学校行事やPTA行事にすすんで協力しているという項目に否定的な回答の割合が依然として約 30%ある。また、学校の重点目標への理解も依然として 50%を切っている。分かりやすく積極的に情報発信をし、学校への協力や理解を寄せていただけるよう努める。

## 10 地域との連携について

### 保護者

1	本校は、地域の人や施設を教育活動に生かしている。	75.6	81.1
2	本校は、地域の活動などに協力的である。	79.0	83.6
3	本校は、地域に情報を提供している。	64.9	67.3

### 地域

1	地域の人や施設を教育活動に活かしている。	94.7	84.3
2	学校協議会や合同学校協議会が役割を果たしている。	73.7	73.7
3	学校運営委員会は活動を周知し、役割を果たしている。	78.9	94.7

今年度はおおむね高評価となり、地域と連携した教育活動に関する情報発信の成果が表れたと思われる。コロナ禍で学校協議会が依然十分に実施できていないため、取組の工夫をしていく必要がある。

## 1.1 学校の安全性について

### 保護者

1	本校は、安全な学校づくりを進めている。	87.8	82.0
2	本校は、避難訓練やセーフティ教室などで、子どもに安全に関する指導をしている。	91.8	87.9
3	本校は、自然災害時の対応を子どもや保護者に提供している。	82.7	70.3

### 地域

1	学校は、安心・安全な学校づくりを進めている。	100	100
2	学校は、安全性を高めようと地域と協力している。	88.8	94.8

保護者、地域、共に高評価であった。しかし、自然災害時の対応が十分に浸透していない。周知の方法を工夫し、安全な学校づくりの推進を継続していく。

## 1.2 充実した授業について

### 保護者

1	本校では、子どもたちが楽しいと感じる授業が行われている。	66.4	77.1
2	本校では、問題の発見、解決に向けた学び(探究的な学び)を目指した授業が行われている。	58.3	54.0

### 地域

1	本校では、子どもたちが楽しいと感じる授業が行われている。	82.3	79.0
2	本校では、問題の発見、解決に向けた学び(探究的な学び)を目指した授業が行われている。	70.5	73.7

今年度より、質問の文言を変更した。昨年度に比べると、「子どもたちが楽しいと感じる授業」については、肯定的評価は増えている。しかし、否定的な評価が13.7%、9「分からない」という評価が9.2%である。楽しくわかりやすい授業を行うために研修を充実させ、教員の授業力を磨いていく。また、「探究的な学び」について、教員が学びを深めるとともに、保護者、地域にも分かりやすく情報発信していく。

## 1.3 学校経営方針について

### 保護者

1	本校の学校経営目標「笑顔と元気とやさしさあふれる学校」を知っている。	67.5	65.1
2	本校では、子どもの気持ちや状況を理解することに努力し、保護者の思いを大切に適切な指導や支援を行っている。	68.7	70.3

### 地域

1	本校の学校経営目標「笑顔と元気とやさしさあふれる学校」を知っている。	88.9	100
2	本校では、子どもの気持ちや状況を理解することに努力し、保護者の思いを大切に適切な指導や支援を行っている。	94.1	89.5

今年度より、質問の文言を変更した。学校経営方針についての保護者の肯定的評価は、依然60%台である。一方で地域からは100%の肯定的評価を得た。引き続き、保護者、地域に分かりやすく説明を行っていくとともに、子どもや保護者の声に積極的に耳を傾け、共感を大切に、対応や支援を行っていく。

## 14 学校生活の充実について

### 保護者

1	本校の子どもたちは、あいさつや返事をすることを意識している。	78.7	77.1
2	子どもたちは「二子玉川小学校4つの約束（人に親切にする・うそはつかない・約束を守る・勉強をがんばる）」を意識して生活をしている。	69.0	67.0

### 地域

1	本校の子どもたちは、あいさつや返事をすることを意識している。	88.9	89.5
2	子どもたちは「二子玉川小学校4つのやくそく（人に親切にする・うそはつかない・約束を守る・勉強をがんばる）」を意識して生活をしている。	77.8	69.9

「本校の子どもたちは、あいさつや返事をすることを意識している」については今年とも高評価である。一方で、「4つの約束」に関する肯定的評価は、保護者、地域ともに60%台であった。特に保護者は、否定的評価が21.6%であった。引き続き子どもたちへのていねいな指導を実践し、子どもたちの姿の変容につなげていくよう努める。

## 15 地域運営学校の取り組みについて

### 保護者

1	本校は、地域運営学校として、地域・保護者・学校協力者等とのつながりを大切にし、みんなで「地域の子」を育てている。	70.0	72.5
2	本校は、これまで地域運営学校として、クリーンタウン作戦・かるがもプロジェクト・あいさつ運動など、地域の方や保護者、地域の中学校、高校、大学、地元企業などと連携しながら教育活動を行ってきている。	77.4	83.4

### 地域

1	本校は、地域運営学校として、地域・保護者・学校協力者等とのつながりを大切にし、みんなで「地域の子」を育てている。	77.8	89.7
2	本校は、これまで地域運営学校として、クリーンタウン作戦・かるがもプロジェクト・あいさつ運動など、地域の方や保護者、地域の中学校、高校、大学、地元企業などと連携しながら教育活動を行ってきている。	94.4	94.4

全体的に高評価であるが、依然「分からない」という保護者の評価の割合が14.1%である。地域運営学校についての取組についてより分かりやすい情報提供に努めていく。

## 16 特色ある教育活動について

### 保護者

1	本校では、これまで環境教育の一環としての「愛鳥活動」や「クリーンタウン作戦」等の地域の学習（生活科、社会科、総合的な学習の時間等）を展開してきている。	87.2	89.6
2	本校の特色ある教育活動は、子どもたちの豊かな心（自分の思いも友達の良い思いも大切にできる心）の育成に役立っている。	75.5	76.2

### 地域

1	本校では、これまで環境教育の一環としての「愛鳥活動」や「クリーンタウン作戦」等の地域の学習（生活科、社会科、総合的な学習の時間等）を展開してきている。	94.5	100
2	本校の特色ある教育活動は、子どもたちの豊かな心（自分の思いも友達の良い思いも大切にできる心）の育成に役立っている。	94.4	100

保護者、地域ともに高い評価を得ている。しかし、保護者の否定的評価が 11.8%、「分からない」という評価が 12.1%であり、十分な理解を得られているとは言えない。情報発信方法の再検討が必要である。

### 【総括】

お陰様で、全体的におおむね肯定的な評価をいただくことができた。しかし、キャリア教育や探究的な学びの授業の実施など、授業に対する満足度が依然として低いことが分かった。また、学び舎中学校の連携についての取組は、少しずつ改善してきているが、まだまだ課題が残っている。

今後の課題として、学校経営方針を保護者や地域にしっかりと理解していただけるよう、分かりやすく伝える工夫が必要である。また、教員の授業力向上を図るとともに、「4つの約束」を中心とした子どもたちの規範意識や非認知能力を高めていくよう努めていく。また、幼保中との連携を充実させ、キャリア教育をさらに充実していく。